



<市町村探訪>

龍ヶ崎市のまちづくりの取り組み ～ 中心市街地活性化に向けて ～

(龍ヶ崎市)

1 はじめに

関東鉄道竜ヶ崎駅を降り、そこから1.8キロにわたって商店が軒を連ねる本町大通り商店街と、その周辺からなる、本市の中心市街地。遡ること江戸時代には、仙台藩の領地として、龍ヶ崎城（現在の竜ヶ崎二高）のあった台地のふもとに置かれた陣屋（役所）を中心に商業が栄え、それが基盤となって今日に至るまでの歴史を刻んできました。

ふるくから商業都市として発展してきた中心市街地には、市役所のほか、国・県の機関等の行政、教育施設も数多く立地し、かつては多くの人々が往来するなど、稲敷地方における商業、行政等あらゆる面で中心的な役割を担ってきました。

しかし、近年のモータリゼーションの進展や郊外への大型店の立地、消費者のライフスタイルの変化などを背景として、中心市街地においては、商業機能の低下や居住人口の減少、後継者問題などが生じ、中心市街地の活性化が急務の課題となっています。



商工会女性部有志による「まいんコロッケ」の販売風景。「まいんコロッケ」は、毎月第一日曜日の「まいんバザール」のほか、商店街の「チャレンジ工房どらすて」で毎週木曜日（11:00～17:00）に販売され、揚げたてが味わえる。また、関東鉄道佐貫駅ビルⅡの「龍ヶ崎市観光物産センター」でも冷凍の「まいんコロッケ」を販売しており、出張できたビジネスマンや観光客のお土産としても喜ばれている。



「コロッケクラブ龍ヶ崎」が開催するコロッケコンテスト。次回は平成22年5月2日(日)に「にぎわい広場」完成に伴い、「まいんバザール」を拡大して開催される予定！



2 中心市街地活性化に向けて

本市では平成12・13年度に「龍ヶ崎市中心市街地活性化基本計画」を策定し、個性的で先進的な各種施策の展開や事業者等の主体的な取り組みの指針を明確にしました。

そのような中、中心市街地に元気と活気を呼び戻そうと、平成12年6月に中心市街地活性化の先導役としてオープンした市街地活力センター「まいん」（…まんが図書館。名称の意味は、まんがの「ま」とインターネットの「いん」で「まいん」です）をきっかけに、商工会女性部が「まいんコロッケ」を考案し、平成13年7月から毎月第一日曜日に「にぎわい広場」で開催されている「まいんバザール」で売り出し、一躍「コロッケでまちおこし」へと発展。マスコミ等でも取り上げられ、今や市内外の人々に広く知れ渡るなど、中心市街地活性化の一役を担っています。また、この活動に市内25店舗の飲食店などが加盟し、「コロッケクラブ龍ヶ崎」が創設され、コロッケコンテストの開催やコロッケマップの作成など、現在も積極的な活動を展開しています。



「コロッケクラブ龍ヶ崎」作成のコロッケマップ。このマップは平成17年度に発行された第二弾！





行政もまた、「龍ヶ崎市中心市街地活性化基本計画」に位置付けた各種施策を展開していく中、平成17年度からは「まちづくり交付金」を活用し、多くの人々を集めるための拠点づくりとして「にぎわい広場」整備事業や、主要な施設や魅力スポット間を楽しく回遊できるように回遊性創出事業（情報板設置事業）、さらに「コロッケでまちおこし」を後押しするコロッケのまちPR事業（案内板・のぼり旗・横断幕）を実施するなど、さまざまな事業に取り組んできました。

なお、これら事業の実施によって、次のとおり、指標で示す中心市街地の交流人口は僅かながらも増加傾向にあるなど、一定の成果がみられています。



回遊性創出事業（情報板設置事業）。
地区内の18箇所に設置予定。
平成20年度「まちづくり月間」国土交通大臣表彰や、平成19年度うるおいのあるまちづくり顕彰事業「まちづくりグッドサイン賞」を受賞!!

コロッケのまちPR事業（のぼり旗）。
毎月第一日曜日の「まいんバザール」会場の雰囲気を盛り上げている



指 標	単 位	従前値		目標値		評価値（※）	
		数値	年度	数値	年度	数値	年度
「にぎわい広場」のイベント時における集客数	人/年	12,000	H15	24,000	H21	22,650	H21
中心市街地の文化施設等の利用状況	人/年	12,000	H15	66,000	H21	70,580	H21

※評価値は、事業の進捗等により、過去のデータ等をもとに算出した推計値（見込み値）です。
なお、これに対する確定値は平成23年3月に求める予定です。



3 これからの取り組み

今回は、中心市街地活性化に向けた事業の一例を、写真を交えて紹介させていただきましたが、空洞化を始めとして、中心市街地にはまだまだ課題が残されています。

今後は、人が集まる仕組みづくりとして、多彩なイベントが開催できる「にぎわい広場」の活用や、地元商店街から始まった「コロッケでまちおこし」をより推進するなど、交流人口の増加に努めながら、地域商業の活性化を促進し、中心市街地の活性化を図っていきたくと考えています。



中心市街地に多くの人々を集めるための拠点づくりとして期待の寄せられている「にぎわい広場」。平成22年3月に完成予定

<お問い合わせ先>

龍ヶ崎市 都市整備部 都市計画課
TEL：0297-64-1111（内線 465/467）
E-mail：toshikei@city.ryugasaki.ibaraki.jp